

公益社団法人日本トリアスロン連合（JTU）2017年度（平成29年度）
臨時理事会・議事録

[1] 日時：開催：2017年6月20日（火）9：00～10：10

[2] 場所：場所：品川プリンスホテル・メインタワー3階すみれ・しょうぶ会議室

[3] 出席者（理事19名、監事1名）：國分孝雄、森崎俊紘、大塚眞一郎、中山正夫、仲井公哉、岩城光英、山倉紀子、鈴木貴里代、和田知子、大関辰郎、園川峰紀、山倉和彦、本保正善、吉田隆雄、岸田吉史、宗定敏文、川崎寛典、加納修二、森兵次（以上、理事）。荻原政吉（監事）。

・事務局出席（2名）佐藤政人、長江千明。

[4] 議事の経過

JTU定款（以下、定款）第6章（理事会）第34条（決議）により、事務方が出席理事を個々に確認し、定足数を満たしていることを報告した。定款33条（議長）により、國分会長が議長として開催宣言を兼ねた報告と挨拶を行い、議事録承認者に大塚専務理事と園川理事、議事録作成者に事務方を指名して直ちに議案の審議に入った。

[5] 議案

第0号議案）前回の議事録

前回2017年度（平成29年度）第1回理事会の議事録案について、顧問5名を顧問若干名と修正することが報告され、その他はメール回覧済の通りであることを報告した後に、議長が賛否を求めたところ、満場異議なくこれを承認した。

第1号議案）2016年度（平成28年度）事業報告（訂正版）

前回理事会で指摘があった箇所の訂正版について事務方から説明に続き、大塚専務理事から補足説明があり、質疑応答の後に、議長がその賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

・承認事項）2016年度（平成28年度）事業報告（訂正版）

第2号議案）主たる事務所の変更案

2019年5月完成予定の岸記念会館新会館への移転を検討しているとの説明が事務方からあり、質疑応答の後に、議長がJTUの主たる事務局の変更について賛否を求めたところ、満場異議なくこれを承認可決した。

- ・承認事項）JTUの主たる事務所の岸記念会館新会館への変更（2019年7月移転予定）
- ・補足説明）東京都渋谷区から新宿区に所在地が変更となることから、定款第2条（事務所）の改定案を2018年度定時社員総会に提出する。

第3号議案) 技術・審判関係

標記について、事務方から説明があり、質疑応答の後に、議長がその賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

・承認事項1) 日本U15 トライアスロン選手権の技術代表・審判長

第19回日本U15 トライアスロン選手権 (岐阜県長良川: 2017年7月30日開催)

・技術代表: 深井孝道 (愛知・第1種審判)、審判長: 鈴木正人 (愛知・第1種審判)

・承認事項2) 日本ロングトライアスロン選手権の技術代表・審判長

第21回日本ロングトライアスロン選手権 (新潟県佐渡: 2017年9月3日開催)

・技術代表: 本間英樹 (新潟・第1種審判)、審判長: 真嶋利寿 (第1種審判)

・承認事項3) 国際大会対策プロジェクト

国際審判員の育成とITUとの連携強化を目的に技術委員会・審判委員会の内部プロジェクトとして設置し体制強化を図る。

第4号議案) 種目別の日本選手権新設案

標記について事務方から説明があり、質疑応答の後に、議長がその賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

・承認事項) 次の日本選手権を新設するために、開催地・運営主体の全国公募を実施する。

* 日本パラトライアスロン選手権

* 日本スーパーロングディスタンス選手権

* 日本チームミックスリレー選手権

・主要意見) アクアスロンなど他種別の日本選手権についても継続的な検討課題とする。

第5号議案) パラリンピック対策チーム関連

パラリンピック対策チーム関連について事務方から説明があり、質疑応答の後に、議長がその賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

・承認事項) ITU世界パラトライアスロンシリーズ・グランドファイナル (GF) 選考基準

[6] 次回・理事会

2017年6月21日 (水) 2017年度第2回理事会 (翌日の定時社員総会で新理事が承認された後に開催することが補足された)

[7] 閉会宣言

森崎副会長の挨拶の後に、議長は以上をもって本日の臨時理事会を終了した旨を述べ、10時10分に閉会した。

議事録署名と押印：

(國分孝雄・議長・副会長)	(印) 2017年 月
日	
(大塚眞一郎・専務理事)	(印) 2017年 月
日	
(園川峰紀・理事)	(印) 2017年 月
日	
(荻原政吉・監事)	(印) 2017年 月
日	